

池田街道と茶屋町

池田街道は、尼崎長洲と池田を結ぶ古来の陸路です。昔の面影はありませんが、道標や地名にその形跡を残します。JR塚口駅の南東300mの所に神崎、尼崎、池田、有馬各方面の分岐点（池田道・有馬道交差点）があり、上坂部村茶屋ノ前という地名がっていました。参勤交代の大名もひと休みしたそうです。（街道名は異名同ルート、同名異ルートがあって名称はまちまちです）



- ①茶屋町の道標(天保6年) 「左:かん崎 大坂、すぐ:あまの崎」
 (所在地:上坂部2-20) 「右:小はま 中山 在馬(有馬)」



- ②JR塚口(西口)にある道標 (昭和5年当時は現場から150m北の地点に設置)
 「西北:塚口 伊丹 池田、東南:尼崎 大阪」

